

想い出すこと

遠藤周作

もともと話をするのが不得手なのと、講演などは私の本来の仕事ではないので、大抵はお断わりするのだが、関西の大学から依頼されると何となく承諾してノコノコ出かけて行く。そしてそれが京都や大阪での仕事であっても事情が許す限り宿は宝塚ホテルにとる。

阪急電車に揺られながら窓の外を眺める。東京近辺の黒褐色の土をみなれた眼に赤っぽい土の色が鮮やかに映る。「ああ、帰つて来たんだ」戦争中、まだ慶応の予科生だった頃、激しい勤労奉仕と栄養失調の東京での生活に疲れ果てて帰省した時、すし詰電車の中でこの土の色をみて思わず涙をこぼしたのを思い出す。この赤褐色の土はいつみた。

友達から「凸坊、凸坊」と呼ばれていたあの電車が仁川の駅にとまるとき、ついふらりと降り頃、学校から家までどんなにゆっくり歩いても十

五分とかからない道を「周ちゃんは二時間かかるて帰つて来る」と母を驚き呆れさせたものだった。大きなランドセルを背負つたまま、蟻が昆虫の死骸を自分達の巣までせつせと運んでいくのを、無事にその作業が完了するまで眺めていたり、よそ家の垣根のバラの蕾を一つのこさず数えてみたり、ついでに害虫も退治してやり、くたびれたら樹陰で昼寝もし、川原でめだかをおどかし、兎に角、目につくものには何でも交き合つたのだから一時間でも二時間でも経つ筈である。

学校では

「宿題やつていないものは？」又、遠藤か、立つ「後で騒いでいるのは誰か？」又、遠藤か、立つ「それ」

兎に角、「又、遠藤か、立つとれ」と拳骨の雨で終始した。母に懇々と諭されて授業中、一生懸命、黒板をみつめ先生の言われる事を聴くのが、どんなに努力してもさっぱりわからない。つまりかねてあたりをきよろきよろしじめる。友だちは皆、温和しく先生の話を聴いている。前に座っている奴の首すじを尖った鉛筆でチュッチュツと突いてみて、「キャアー」驚いた友だちは、突つ拍子もない声をあげる。「ハックショイ」私はあわてて誤魔化すため嘆をする、が先生の眼は鋭くこちらをにらんでいる。

「こらあ、又、遠藤か、お前はどうして……」

放課後、皆帰つてしまつた教室で一人残された私は、さすがに悲しくなつて「なんで僕はせいでもええことばかりして叱られるんやろか」と考え込んでしまつた。

此頃の心理は、今考えてみてもわからない。要するに泥だらけになつてほつき歩いてゐるワンちゃんと何らかわりがなかつたのである。二つ違ひの兄に今でもよく云われる話だが、雨降りの日傘をさして如露で庭の草花に水をかけていた子供なのである。兄貴は秀才で、中学四年から一高、東大、高文というその頃の秀才コースを進んでいた男なのだから、私の馬鹿さ加減は余計めだつたのだった。だが兄は私のことを心配してよくかばつてくれた。そして母は唯一の保護者だつた。バイオリニストを志さっていた母は、結婚し子供ができ、二人の男の子が取つ組み合いの喧嘩をしている傍でも毎日欠かさず何時間かはバイオリンを弾いていた。何と氣の強い母親なのか私がびっくりしたことがある。例によつて教師になぐられ、その時は相当ひどいわるさをやつたのか、教育してもらうために学校へやつているのであつて傷をつけてもらうためではない」と。「謝れ」「謝る必要ない」教師も相当頑張つたらしいが、兎の角、謝る迄はここを動きませんと座りこんだおば本だけは欲しいだけ買い与えてくれた。

その母も今はいない。私にとって母の想い出はやはりこの仁川の月見ヶ丘の頃の元気な頼もしい母親がなつかしい。

五十三年の眼

津高和一 〈絵も〉

眼ノ一

小さな水滴の様な少年の眼に、様々な人間の、或は、風物の投影が、映像し、消えて行つた。まるで透明な不思議な地図の上を歩く思いなのである。青や、赤の原色の旗がハタハタとわけもなく時間の中で漂泊し、流れて行つた。

立つてゐる位置が、いつの間にか、鮮明な青年期の、正体不明の衝撃波に身構える姿勢となつたりしていた。

山が、女が、死が、次々と網膜の青いスクリーンで変貌を重ねては聚雨の様にこれも行き過ぎたのであるう。

記憶は、夢の如くに時間がない。消えたと思うと又、現われる。本当は夢が現実だったのかも知れない。何處かの国の、何處かの人間が、その何處かで。ずっと以前から、現在まで、それから未来まで。



でも。澄明な、或は、どろんこの眼を見張り、眠り、球体の地表の凸凹の何処かの箇所であつた。

それはそれなりの仮説の設定をし、仮説の仮説に浮身を横たえて、来客を待ち、押しかけたりするのである。

私の眼も、この何のへんてつもない、その眼の一つにすぎないことは自明である。

眼ノ二

一匹の動物が
交尾に発声し

一羽の鳥が
飢をみつめ

一つの虫が
同類の転移を知り

一尾の魚が
居住区域外の海流に埋没し

一人の人間が
方向探知機の眼をぶらさげ

一個の物体が
歴程の無言の化石となり

一つの因子が
何億年目かの何かと邂逅し

女と男の触覚で開花し

一つの音が 真空に凝固し

一つの入口が 同時に出口であつたり

一つの嘘が 真実らしい真実につながり

一つのゼロが 無限大の起点とならなかつたり

眼ノ三

匿名人が受信して、名宛人不明に発信することは当然すぎる程、当然のことであつても、これをヤブニラミだ、というものが居たりする。ほんとうは、ヤブニラミのヤブニラミでなく、正視者のヤブニラミであつて、虚構は、虚像のプラスアルファを内臓した限界のない、貴重な、大切なものにつながる唯一のものだということを知らない結果だつたのである。

現実は、過去といふ後方と、未来といふ前方の、タンなる中間なのだといふ、あまりにも歴然とした事実に、眼をつむり、得手勝手な多数決らしい常識に、便乗することが、悪徳でもなんでもないことになつた。

誤謬は、そこから始まつたのである。むしろこのことを意識したものの方が、方向音痴だ、といふのである。

すべて間隙をスイ、空巣ネライをやり、マコトシヤカナ慣習らしきものを護符として身につけることが、現代の社会でも、芸術の場合においても必須科目だ、と錯覚しているところが死角となつてゐるのである。

苦しいときの神だのみ、といふことがある、便利なものである。楽しいときの、人騒がせも、逆説としてなりたつ。

眼ノ四

見ることは 何億年目の来歴をもち
見ることは 見ることとは 尺度があり 尺度がない
見ることは 自分のレンズを使用し
見ることは 埋蔵量含有のタカであり

推移する時間と、の足音との落差
であり
見ることは 聞耳をたてることである
見ることは 見ることのためのものではない
見ることは ありそうでなく ないようである
見ることは ということである
見ることは 見ることは と見る
見ることは 見ることは 好き嫌いにかかわ
りなく終始呼吸のある限りづく
ことで、逃げ、カクレ出来ないの
もおもしろい

眼ノ五

眼には、眼を、といふことが、ジツに空々しい響をタテタとしても、それが空しいものだ、と感じなければ、それは、それまで、といふものだろう偶然は、偶然にやつてくるもので、これとの出会いは意識してもどうにもならない。

眼は、全開よりも、半眼に開いている方が、到来するモノとの出会いに、距離の測定が便利である。この一見古風なアリカタは、タネも、シカケもない、何億年目かの私といふ人間の、発見でも、チエでもないのである。

帽子と離婚

三好三千子
え・中西 勝

関西は私鉄が発達していて、その一本の線ごとに微妙に乗客のふんいきがちがう。旅に出ていて乗物を乗り継いで大阪駅に帰ってくる、ほつとす。しかし私など、もう十年近くも乗りなれた阪急宝塚線の各駅停車のシートに座った時にはじめて、しんからやれやれとくつろいだ気分になる。いろんなカラーがある中で、阪急神戸線はおしゃれ線という定評があるようだ。乗客のムードが何となくハイカラで、洋服姿のびつたりと身についたお年寄を見かけたりする。そんな神戸線でも帽子をかぶった女性を見ることは少いようだ。

私たち夫婦は子供のないのんきさから、時たま

フЛАリと小旅行でかける。あらかじめプランを立てたりすることは少い。気まぐれな旅である。乗りかえ時間などもよく確かめないで、田舎の駅で放つて置かれたりするのを楽しむというぐあいである。そんなある時、駅へ遊びにきていた小学生が私たちを見て「あれ、新婚旅行やるか」とガヤガヤ言い出した。おやおやと苦笑しているとそのうちの一人が「いやちがう」と言う。「新婚旅行やつたら帽子をかぶつとる、あの女の方は帽子をかぶつてない、故に彼らは新婚旅行やない。」すると、一同はなるほどと納得したようだつた。確かに新婚旅行の新婦たちは申し合せたように頭



に帽子をのせている。一般的婦人たちが帽子をかぶらないのでその一組はいやでも目立つ。そしてハネムーン列車やハネムーン・コースのバスは似たような帽子の展覧会場となる。旅行から帰つてくると新婦たちはたちまちその帽子をしまいこんでしまつてめつたなことでは取り出さなくなる。

外国映画では横丁の屋台のおばあさんでも、ちよいとおでかけというと必ず帽子をかぶつているかさばつた円い帽子の箱と同じくらい積んである場面を見たこともある。私は団地の住人になつて長いが、洋服箱がむき出しへなつて、近くからの引越荷物で、帽子の箱がいくつもというのにお目にかかることがある。

女性には人目に立ちたい際立ちたいという欲望

と、人並でいたい、みんなの中にもぐりこんでひつそりと安心していしたいという本能とが並んでゐるようだ。新婚旅行には一生一度の晴れがましい姿を思いつき見せびらかして、さてオクさんに納つてしまふと当らず触らずのぶじな恰好に落ち着く。外側だけでなく、中身も娘時代の威勢のよいオリジナルな人生觀から安全本位のスイートホームばんざい主義に変つてくる。

目立ちたくないということは、目立つほど自信がないということもある。なるほど街で見かける帽子がたで、ウムとうならせる、またはうつかりと気付かないほどの、うまい、さりげないのに出逢うことは少い。ニンに合うという言葉があるが、西洋のおばあちゃんなどビタリ、ニンに合しかしこの夏あたり、パラソルに代つて帽子をかぶる人がふえるのではないかと思われる。宙に浮いてゐる

た帽子も何とか工夫を重ねるうちに、だんだんと頭になじんでくるだろう。洋服のおシャレも本氣でやるならば頭の先までゆき届かなくてはウソだ。

ところで私の周囲ではこの頃離婚人口がふえてきている。離婚というのは有名人でなくとも、もだムにとつては、大変みつともない恥ずかしい目立ちかたである。陰にこもつたり、あきらめたり、目をそらしたり、いろいろと精神の操作をして、この忌むべき目立ちかたに至らないようになると、彼女たちは必死につとめる。その結果、一見安穏そうな夫婦が居並んで、破鏡の人々を高見から哀れむ仕儀となる。

昔とちがつて女の方から申し出るケースも多いらしく、一人になつた彼女たちは発刺として若返つてゐる。気の毒がられるのは迷惑なようだ。彼女たちは今や目立つことに自信を持つてゐるのだ。隠れみのはいらなくなつたのだ。

勇敢に似合う帽子をえらぶように、人目には立つが自分に納得のできる生き方をえらび取る勇気を持つ女性がふえてきた。別れない勇気の方がもつと大変なんだと言いたい氣もするが、それはやはり人目に立たない、とりあえず世間体はぶじなやり方である。

ほんとうに自分を大切に思い本気で生きるために、ある時は離婚もしなければならないだろう浮き上つた思いつきでなく、身にそつた考え方で実行に移す女性がふえてきたことは頗らしい。

彼女たちが帽子の愛好者であるかどうかは知ら

お便りありがとうございます
 夕夜小包がついて
 みんな大喜び
 おいしいお菓子の
 一枚一枚に
 家族一同すっかり
 神戸の想い出に
 ふけりました

味覚の愉しみ
 贈るよろこび

ゴーフル



神戸にそだって 70年



風月堂

元町3丁目 TEL ⑨2412~5

100% COTTON



Sportex

O-SHIBATA



柴田音吉洋服店

神戸・元町通4丁目 神戸 34-0693
 大阪・高麗橋2丁目 大阪 231-2106



涼しく、軽やかに着る！

大丸オリジナル
高級紳士既製服 **トロージャン**

夏のトロージャンこそ理想の既製服です！ *3階 紳士服売場

夏背広上下(毛100%) 14,000円

夏背広上着(毛50%、ポリエステル50%) 8,500円

夏替ズボン(毛50%、ポリエステル50%) 3,500円



DAIMARU, KOBE

TEL. (33) 8121



'65マリンルックサングラス



神戸眼鏡院

元町3丁目 ③ 3112 ⑨ 1443

③ 0551 (貿易部)

生かしたい 社会奉仕の精神



天児民博

(ライオンズ国際協会三〇二一W
6地区ガバナー)

槌橋秀一

(ライオンズ国際協会三〇二一W
6地区幹事)

滝公平

(国際ライオンズクラブ三〇二一W
W6地区青少年交換委員長)

6月20日、神戸・灘ライオンズクラブのチャーターナイトがオリエンタルホテルで開かれる。慶太教授奥野信太郎氏の記念講演「幸福への道」、津高和一氏、中西勝氏らの作品展をはじめ、バラエティに富んだ企画が予定されている。社会奉仕運動の一環として、灘ライオンズクラブの今後の活動が大いに期待されている。そこで、この機会をとらえ、今月の神戸つ子放談は、神戸ライオ

地域社会に奉仕すること
それがライオンズクラブのモットー

天児 最初にライオンズクラブの沿革をざつとお話しします

しょう。

ライオンズクラブが生れたのは、一九一七年なんですがから、発足以来50年近くになるわけですね。ライオンズクラブの発案者は、シカゴの実業家であるメルヴィン・ジョーンズという人ですが、この世のなかには不幸な人々がたくさんいる、そういう人々のために、なにか手助けのできる道はないものだろうか、そういう考えがそも

その動機だったんですね。それで、その年の6月7日にラサールホテルという所で第1回の会合が開かれたわけなんです。ジョーンズさんは、一昨々年に亡くなりましたけど、その後ライオンズクラブは世界各国に非常な勢いで広がつて行ったということですね。

日本にはじめて入ってきたのが、13年前ですね。東京にはじめてライオンズクラブが生れたわけなんですね。

樋橋 マニラから東京へはいつてきたんですね。石川欣一さんが主体になって、ライオンズ精神というものを日本にも広めようということになつたんですね。

天児 それで、神戸は日本で第3番目にライオンズクラブができるわけです。

まあ、ライオンズクラブの目標というと、発足の動機からも明らかかなように、地域社会になんらかの奉仕をしたいということですね。貧しい人々や力弱き人々に、少しでも奉仕や援助の手をさしのべたい、それがライオンズクラブのモットーなんです。そういうモットーが戦後の険しい社会情勢とマッチしたという事情もあって、急速に広がつていきましたね。

ライオンズクラブの名称の由来

ライオンは勇気と智慧と誠実をあらわす

天児 よく人からライオンズクラブの名称の由来をきかれるんですがね。

樋橋 当初は西鉄ライオンズの応援団とまちがわれたり

した。(笑)

天児 それは、創始者のジョーンズが名づけ親なんですよ。つまり、ライオンというのは、勇気と智慧と誠実をあらわすというんですね。そういう性格がジョーンズのねらいとよく一致したということでしょう。それは、本人が手紙でちゃんと書いていますね。

——現在、日本にはいくつのライオンズクラブがあるのですか。

滝 全部で九百三十二のクラブがありますね。それほど広がつてているということですね。

天児 その原因是なにかということですが……結局私は現在の社会をみると、福祉国家とか地域開発ということが、非常に盛んに唱えられていますね。つまり、全体的に社会奉仕の観念ができ上ってきてるということですね。それだけにライオンズクラブもよく伸びることができただといえるんじゃないですか。

神戸の国際性・ライオンズクラブの国際性

樋橋 その点で、私は神戸の町のもつてゐる国際性を重視したいと思うんです。

というのは、東京の次に横浜にライオンズクラブが生まれたわけですね。ところが、ライオンズクラブの精神というものは、一般にも知識階級の間にも、十分認識されていましたとはいえないんですね。それで、それ以上の発展がむずかしくなったんですね。そこで次のライオンズクラブを神戸にもつてきましたね。その時、神戸のメンバーは25人でしたね。つまり、ライオンズ精神の国際性と神戸の都市としての国際性とがマッチしたといふ点を強調したい。それ以後、神戸のライオンズクラブがスポンサーになつて、大阪、松山、京都、広島、福岡といふように西日本にどんどん広がつていつたんですね。神戸を中心に、そうやって枝を広げていったわけで、全国のライオンズクラブのうち三分の一は神戸の系統とい

えますね。

また、日本の全国大会の第一回の会合のホスト役をつとめたのも神戸なんです。そういう意味では、神戸は日本におけるライオンズクラブの発展に大きな力になってきたといえるでしょうね。

現在、神戸にあるライオンズクラブの数はどれくらいですか。

滝 兵庫県のライオンズクラブ全体を、三〇一一W六地区ライオンズクラブと呼んでいますが、現在神戸は全部で11のクラブに分かれています。神戸ライオンズクラブ、

神戸東ライオンズクラブ、神戸西ライオンズクラブ、三宮ライオンズクラブ、六甲ライオンズクラブ、甲南ライオンズクラブ、ポートライオンズクラブ、須磨ライオンズクラブ、阪神ライオンズクラブ、灘ライオンズクラブ垂水ライオンズクラブがそれで、近く生田にもできる予定になっています。

世界百二十七カ国にクラブがありますけど、日本のライオンズクラブは、メンバーの数、クラブ数からいってアメリカに次いで第2位ですね。また、兵庫県西だけで約二千九百人の会員がおりますね。

神戸が先頭を切った交換留学生制度

滝 さきほど植橋さんのいわれた神戸の国際性という点に関連して、青少年の交換留学の問題があげられますね。ライオンズクラブの子弟を互いに交換留学させてはどうかということなんですね。それによって、相互の国の歴史とか実情その他の知識を深めよう、そしてさらに、実極的には世界の平和に寄与しよう、そういう目的でライオンズクラブの国際本部（シカゴ）が4年前に計画を立てたことがあるんです。しかし、この地区では、それを5年前からやっています。

今はシアトルのフランクリンハイスクールのペギー・ペーンという高校生が松蔭女子高校に留学に来ています

日本からは、松原光子さんという人が交換留学生として向うへ行っているわけです。

まあ、ふつうは夏休みとか春休みのような休暇を利用しても、異国の家庭で生活を体験するというケースが多いですね。年々、交換留学生の数も増え、去年は日本全体で13人行っています。こういうことは、神戸でしか出来ないことで、東京や大阪から依頼をうけて神戸のライオンズクラブがお世話をしているという状態です。

政治・宗教・人種の差別なく

植橋 現在のところ、兵庫県には四つの郡にライオンズクラブがないんですね。だから、今後はそこにもライオンズクラブをつくって、ネットワークを完璧にしたいと思いません。もっとも、メンバーをふやすだけでなく、実質的に奉仕をしたいと願っている人に活動してもらいたいと考えています。

ライオンズクラブでは、一切政治や宗教にはタッチしないといふ建前です。だから、党派的な政治にはタッチしないし、キリスト教だから、仏教だからどうということもありません。むろん、人種差別もしません。

天児 六甲ケーブルの駅の近くを無料で掃除したり、医村へ出かけていて、無料で医療をひきうけたりとうふうに、奉仕の精神をいかんなく發揮している人が多いので心強く思っています。

地域開発、社会開発が強く呼ばれている時代ですし、ライオンズクラブのメンバーがその担い手になるんじやないか、そういう期待が社会から盛りあがつているようです。これからは私どもも、その期待にこたえるのだという覚悟で進みたいと思っています。

6月20日に灘ライオンズクラブのチャーターナイトが開かれる予定ですが、それを契機として灘ライオンズクラブとしてもいよいよ実質的な活動にはいってゆくことになるでしょうね。

経済ポケット

ジャーナル

原口市長「技術屋の夢」
を出版

原口神戸市長はロンドンで開く国際港湾協会総会に出席のため五月七日から六月十六日まで外遊しているが、ダイヤモンド社から「技術屋の夢—都市づくり人づくり」が出版された。夢のかけ橋、山を海へ運ぶベルトコンベヤ、瀬戸内運河論、バージラインなど漸新なアイデアと実行力の原口市長が都市づくり、橋づくりについて土木技術者、実務家として考え方をまとめたもの。

本書は三つの大きなテーマ



マ、都市計画、技術者の生き方、橋の研究についてまとめたもの。「現在、有力な都市過密論に大きな疑問を持つてゐる。大都市への人口・機能集中は抑制すべきではない。人に語るより、自分で語るためにベンをとつた」と述べているが、人間原口の体臭、主張がもののみごとに描き出されている。

認可される

神戸貿易健康保険組合
神戸貿易会（会長沖豊）

KOBEオフィスレディ



藤野光子さん (22才)
阪東製造KK秘書室勤務

成徳学園高校を卒業して入社以来4年手芸・テニス・マンドリンと趣味は広い今はもっぱらマンドリンに熱中しておられる由。仕事にもすっかり慣れたペテランですが、「いつまでも入社当時の新鮮な気持を失わずにやっていきたい」とおっしゃる静かな中にもシンのあるお嬢さん

サケ——西独で好評
(二百三十八頁、三百二十円)

ジエトロが昨年十一月、西独のハンブルクで主婦や関係取扱店を対象に日本酒の輸出可能性を調査したところ、意外に評判のいいことがわかった。びんについては回答者の四分の三がよいまたは大いによいとしている。残り四分の一は外観はあまりよくない、またはまったくよくないとしている。

藤野光子さん (22才)
阪東製造KK秘書室勤務

期待される
日本貿易の神戸使節団
田書簡問題がからんで非常に

また創業年とか製造年を明記すべきだという意見も適当だと考へてゐるわけ。田書簡問題がからんで非常に

この健保組合がひとつ契機になって、中小といふよりもむしろ零細商社の多い神戸の貿易業者の協業化、共同が合併へと進むのではなかと期待する向きもある。

業界ではみている。またこの健保組合がひとつの契機になって、中小といふよりもむしろ零細商社の多い神戸の貿易業者の協業化、共同が合併へと進むのではなかと期待する向きもある。

神戸港は戦前は中国貿易の主力港だったが、最近もう神戸の一流メーカーの社長、重役クラスが参加、実業界ではみている。またこの健保組合がひとつの契機になって、中小といふよりもむしろ零細商社の多い神戸の貿易業者の協業化、共同が合併へと進むのではなかと期待する向きもある。

また創業年とか製造年を明記すべきだという意見もあり、飲み方を知らないのでもうアルコール飲料に不適当だと考へてゐるわけ。田書簡問題がからんで非常に



治氏)が中心になつて二年前から設立準備していいた神戸貿易健康保険組合が近く認可される見込みで、関係者は六月上旬にも設立記念を開くことにしている。組合管掌の健保組合設立は貿易業界では全国で初めてのケースであり、従業員にとって大きな福音となろう。

組合への加入希望は百三十六社(いずれも協会員)で、約三千五百人。健保組合設立により①福利厚生施設を積極的に整備できる②求人等の間接的緩和できるなどの効果が期待できると業界ではみている。またこの健保組合がひとつの契機になって、中小といふよりもむしろ零細商社の多い神戸の貿易業者の協業化、共同が合併へと進むのではなかと期待する向きもある。

神戸港は戦前は中国貿易の主力港だったが、最近もう神戸の一流メーカーの社長、重役クラスが参加、実業界ではみている。またこの健保組合がひとつの契機になって、中小といふよりもむしろ零細商社の多い神戸の貿易業者の協業化、共同が合併へと進むのではなかと期待する向きもある。

また創業年とか製造年を明記すべきだという意見もあり、飲み方を知らないのでもうアルコール飲料に不適当だと考へてゐるわけ。田書簡問題がからんで非常に

に暗いが、神戸から神戸経済友好訪華使節団(团长斎藤保次日本国際貿促神戸支局長)が中共を五月十一日から六月九日まで訪問、

夢承志アジア・アフリカ連帶委員会主席(中日友好協会長)ら中共要人と懇談、

日中貿易拡大について話し合っている。この使節団には新明和工業、神戸工業、神鋼ファウドラー、阪東調帶ゴム、神港精機、岩谷産業らと共に製品をすでに輸出し、また輸出しようとする神戸の一流メーカーの社長、重役クラスが参加、実際に新生中国を見てくることにしている。

神戸港は戦前は中国貿易の主力港だったが、最近もう神戸の一流メーカーの社長、重役クラスが参加、実業界ではみている。またこの健保組合がひとつの契機になって、中小といふよりもむしろ零細商社の多い神戸の貿易業者の協業化、共同が合併へと進むのではなかと期待する向きもある。

オリエンタルホテル・ア・ラ・カルト（最終回）

噴水のあるビヤガーデン



一日の仕事をおえた初夏の夕べ
ここかしこのビルの屋上に設けられた、ビヤホールで、涼風に吹かれ、キラキラ光る街の灯をみおろしながら、ビールのジョッキーをかたむけるひとときこそサラリーマンや船員、学生たち、都市生活者が、日頃の生活のうさを晴らし人生のダイゴ味をあじわうときである。

口のまわりいつぱいにビールのあわをくっつけて最初の一杯をぐつとのみほすと、職場を離れた解放感がさらに大きづくれあがり、ビールの量はぐんぐん高くなる。驚いたことには近来女性のビールファンがおそろしく多くなつたが美肌をつくる美容的効果をねらうためばかりではなさそうだ。

我が国のビールの消費量はふえる一方で、昨年は二十万キロリットル近く、この傾向は世界的なものである。

オリエンタルホテルでも正面玄関の上にあたる六階屋上庭園でビヤガーデンを設けることになつた。築山でとりかこまれた緑の庭園の一角に小ブールがある。そこ

の噴水は三十秒ごとに噴き上げ方が変化し、七色の色彩照明があたられて、モダンな感覚を生みだす。

六月一日から開業するが、八月末まで涼味あふれる噴水の囁きを背景に、ハワイアンバンド・アトランクションがくりひろげられる。この水銀式噴水は日本で最初のころみであり、こんなに豪華なアトラクションもほかではみられない楽しいものである。

〔料 金〕

生ビール	ゴブレット	100円より
串焼肉		200円より
チップボテト		100円
一流料理をほこるオリエンタル		

初夏のポーズをつくるマキシン



婦人帽子
マキシン

神戸・トアロード
TEL 神戸33-6711-3

東京・銀座3-2
TEL 東京535-5041



ポン・パリー

何から何まで
渋好みのパリッ子

ポン・パリーは洋菓子の
本場フランスの味です
ブドーと洋酒を上品に、
ミックスした風味あるお
菓子です

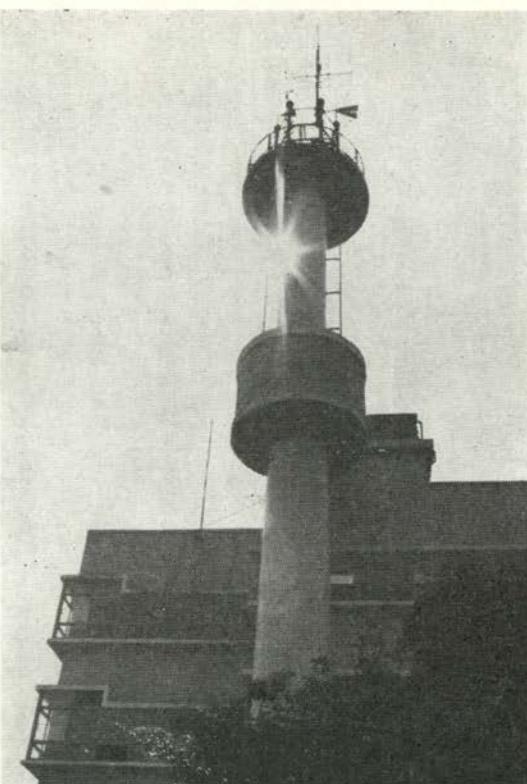


アルmond

本店 神戸市生田区元町通2の43
直売所 神戸大丸・新聞会館秀品店
本店 TEL 332203

神戸海洋気象台

松原新一 撮影／緒方しげを



神戸海洋気象台の活動を象徴する風力塔

さて、ここでさっと神戸海洋気象台の沿革を記しておきたい。大正7月、神戸の船舶・海運業者の要望で、神戸にぜひとも海洋気象台を設立する必要があるという意見が強くなつた。

そこで2年後の大正9年5月、船舶・海運業者の寄附により庁舎、附属舎が竣工、同年8月には完成しことに、我が国における唯一の海洋気象台の誕生をみたのである。当時、神戸海洋気象台は文部省の所管であった。

が、昭和18年11月に運輸通信省に移管、昭和20年5月運輸省の管轄下にはいるという経路をたどって、現在に至つてゐるわけである。その間、大正12年9月には無線送信設備が整えられ、船舶向けの無線放送を開始したり（現在では、この仕事は気象庁がやってゐる）、昭和2年3月に海洋観測船“春風丸”一世（百二十四トン）が活動を始めるなど、海洋気象台としての機能を果たしうる態勢を着々と整えていたのであつた。ちなみに、この春風丸は、北は津太から南は台湾まで海洋観測の足を伸ばし、そのすぐれた活躍ぶりは、高く海外にまで鳴りひびいていたといふ。戦時中、機関部

神戸における気象観測の歴史は、極めて古い。明治8年、当時の神戸港長コールマン（イギリス人）が、近代測器による気象観測を始めた。神戸における気象観測のそれが滥觴である。その後、明治29年12月、宇治野山に兵庫県営神戸測候所が開設されたが、これは、現在の神戸海洋気象台測候課の前身。ここには、過去67年間にわたる正規の気象観測資料が保存されているのである。神戸の近代史を書く人にとって、それは貴重な資料となるはずである。

— 33 —

に爆撃を受けるという受難の歴史を負つて、昭和29年3月まで活動を続けたが、ついに老旧船とみなされ、今は春風丸二世（百五十トン）が、その後の活動を引き受けている。受難という点からいえば、昭和20年3月と6月の大空襲の時に、庁舎、宿舎とともに完全に消失（この時4名の殉職者があった）した事実を忘ることはできない。戦後、神戸海洋気象台が徐々に復旧の道を辿つてきたとはいって、この大空襲の傷手が、いまだ尾をひいていると思われるからである。（この点については後述する機会があろう）

現在の神戸海洋気象台は、海洋課、予報課、海上気象課、測候課に分れて、それぞれの仕事を続けている。仕事内容は複雑多岐にわたっているから、そのすべてを細説する余裕がない。簡単に概略だけを紹介しておこう。

・ 海洋課 ①観測船による海洋観測 ②海況予報 ③検潮業務

・ 予報課 ①海上予報業務 ②陸上予報業務 ③通信業務

・ 海上気象課 ①担当海域の海上気象及び海況調査 ②本邦南方海上の気象調査 ③海上に関する気象証明、気象鑑定 ④民生協力（たとえばスマッジなどの公害問題の資料調査）⑤四国連絡架橋に伴う気象観測（これは、建設省の依頼で過去5年間、架橋ルート5つの観測所で風速、気流などを調査している）

・ 測候課 ①地上の気象観測 ②陸上の気象証明 ③雨量観測 ④兵庫県内の気候調査

以上のような仕事分野を、80余名の職員が分担し、日夜たゆみなく働きつづけているわけだ。

気象台であるから、雨量計室、風力塔、観測露場、地

震計などの観測施設や、テレタイプ回線、同時送話装置無線電話、無線模写受画機、短波無線受信機などの通信施設が用意されているのはいうまでもない。

なお、新しい施設として、自動応答式無線ロボットがある。大阪湾沿岸の高潮対策の一つとして昭和38年末設置されたもので、一種のコールシステムである。神戸、

尼崎、岸和田、洲本に観測所があり、ここで風向、風速、潮位、波の周期、高さなどを観測し、その結果を電波で送信するというもの。普通は1時間ごとに送信することになっているが、指令を出せば任意の時間の情報をキャッチできるというのが特色である。大阪中央気象台の管轄下にあり、神戸海洋気象台はその中継所になっている。



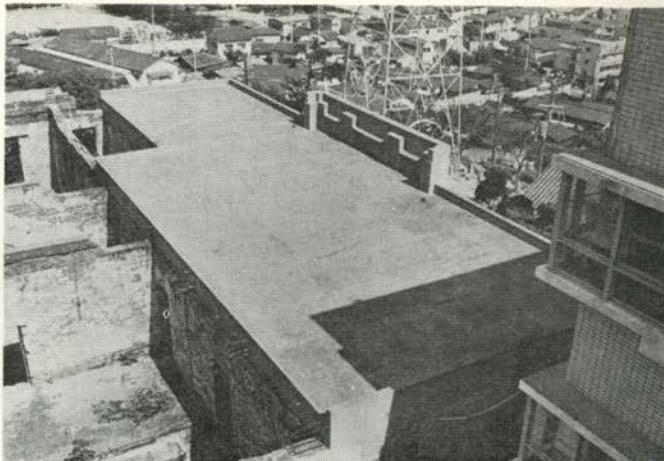
毎日の予報業務の重要な役割をもつて、神戸海洋気象台の中核は、なんといっても春風丸による海洋観測といふことになろう。そもそも、日本における海洋学の研究はこの神戸海洋気象台において始められたのだった。いわば海洋学の本家本元がここにあるといってよいのだ。

神戸海洋気象台の担当海域は、九州以東、以南及び伊豆半島以西である。この広大な海域の海洋観測が、7人の乗組員によって春と秋に行なわれる。（なお、その他、他の海洋気象台との定期同時観測が年に1回行なわれる）たとえば海上で水温を測る。表面から10m、20m、30m……数千mの海底まで転倒温度計によって水温を測る。あるいは採水をする。それをもとに塩素量、酸素量、pH、リン酸塩、硅酸塩などの科学分析をする。プランクトンを採取する。また、電磁海流計（G・E・Kと略称する）によって海流を測定する。黒潮の構造、変化状況を調べる。これは、異常低温などの気象データになるこのようないくつかの観測結果にもとづいて、データの解析が行なわれ、海況速報が提出されるわけだ。

言葉で説明すれば、いかにも単純に見える。だが、この海洋観測という仕事が、どれほど深い困難との戦いを必要とするか。活動の場所は、逃げ場のない海である。気象の急激な変化は、いうまでもなく陸上よりも著しいであろう。そういう条件のなかで、約40日間を小さな観測船を舞台に生活するということは、ある危険のなかに

生命を投げだすことだ。そういう体験を実際に通りすぎてきた人がいる。神戸海洋気象台海洋課長の渡辺貢太郎氏もその一人だ。氏は、函館海洋気象台在籍当時（昭和38年）わが国ではじめて、初冬のオホーツク海観測航海をなしとげた人である。「実際にやってみて、なぜ今まで誰もやらなかつたかがよく分りましたよ」と苦笑しながら航海の思い出を、次のように語るのである。

「2年前の11月2日函館岸壁を離れましてね。なにより、今まで全く資料のない初冬のオホーツク海に乗りこんでいくのですから、家族や同僚の見送りをうけながらも、なんとなく不安でしたね。3日目の夜、ウップル水道を通過して漸くオホーツク海に突入したのですが、果たせるかな、水温がぐーんと下がってゆく。まっすぐ北西に向つて中部樺太へオホーツク海を横断、主な観測対象だった東樺太海流の本流域で観測を続けました。その頃、朝鮮付近を低気圧が北東進しつつありますね、フックス天気図の等圧線が南北に無気味な谷を描いています。神戸海洋気象台の焼あと。神戸の悲しい名物と薩摩をたたくムキもある。



神戸海洋気象台の焼あと。神戸の悲しい名物と薩摩をたたくムキもある。

たんです。来たなと思っていたら、案の定強風警報。翌朝になると、札管、仙管、函館海洋と相い次いで、暴風警報の発令なんですね。もはや逃げ場がないんです。みんなそこで腹をすえましてね。東航の予定線を急きよ変更して漂流待機したわけです。約20mの風が吹きまくり、波高は7mにも発達し、しかも波長が短くて急峻な波浪に襲われたものだから、船体が51度も傾斜したくらいです。そういう状態でゆられっぱなしというのが48時間も続いたんです。

しかし、それによって、とにかく貴重なデータを得ることができたわけですよ。こういう危険には、程度の差こそあれ、誰もがぶつかっているでしょうね。といつて無茶をやるわけではありません。観測團長が危険だと判断すれば、観測中止命令を出すこともできるわけで、必ず人命にかかるような事故は起こらないでしょう」



刻々に送られて来る情報をもとに天気図を作成する予報官。

控えていたり、近い時期に出産するというような時に亭主族は、夜明けにゾロゾロ参拝に出かけたりしますね

頃の無神論や朝寝坊は、どこへ行ったかと思うくらい殊

勝そのものです。春風丸が神戸へ帰港するまでに、目出たく出産の電報を受けとる人もありますから、御靈験あらたかなりといふところですね」と、心あたたまる航海のエピソードを披露してくれた。

う衰退感につきるようだ。

「先ず第一に、戦災庁舎の完全復旧という問題がありますね。昭和34年1月に庁舎の南半分だけ復旧しましたが、北側半分と地階は戦災をうけたままの状態で現在に至つてゐるのです。また、暖房設備も不足しています。戦前までは温水暖房の設備があつたのですが、戦時中に金属回収のためラジエーターが撤去されて、汽缶室、煙突などの設備はいまだに活用できない状態です。ストーブを使つていてますが、夜の勤務には能率低下がひどいです。それから船舶向けのボイス放送の実施と漁業無線

局との間に専用通信線の設定もぜひ望みたいことです。管内四国と紀伊半島には漁業無線局が多数あつて、南方出漁船との間の通信に当つては、この無線局と海洋気象台との連絡が充分じやないんです。しかし、なかなか思うようにいきません。昔は、海洋気象台は神戸にしかなかつたし、中央気象台と同格でしたが、今は中央気象台の下にはいっているわけです。



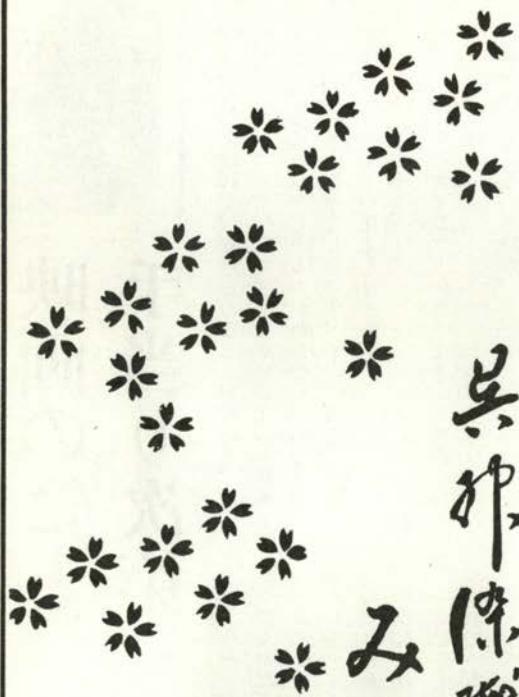
瀬戸内海の海流測定にはげむ春風丸乗組員
（写真提供神戸海洋気象台）

日間その線をくり返してはいたわけですよ。私どもとしても、会心の予報と内心ホクン笑んでいたんです。これで

は、現地の漁業無線局の面々もさぞ残念だったと思いますし、私どもやり切れない気持ちがしますね。台風予報は必ず当たるものとは限らない。せめて予報がうまく当たった時くらい、全員無事であつてほしいですね。」語氣鋭く、予報無視、無関心に対する怒りをぶちまける。

最後に、中野猿人台長に、現在の神戸海洋気象台のかかえている悩みを語つてもらつたが、中野台長の言葉によると、今や神戸海洋気象台の稀少価値が失われたとい

他の海洋気象台と神戸気象台を同列に置くのは好ましくないと思いますね。ある程度ランクを設けて、国際的なレベルに引き上げるべきじゃないでしょうか。伝統的に、外国では神戸海洋気象台の力は高く評価されているのですから」なるほど庁舎の北半分は戦火を受けたままの姿である焼跡が痛ましく、草ぼうぼうのあります。ある職員が自嘲気味に「今時分焼け跡が残つてるのは、ここくらいでしよう。ここは神戸の名所ですな」と、つぶやいていたのが印象的である。この焼け跡が現在の神戸海洋気象台の苦悩を象徴しているのではないか。



衣裳部 電話神戸③三三八八一九番
姫路店やまとやしき百貨店三階
電話 ③五二一六五番
大阪店 阪神百貨店三階
電話 大阪④五五四八番
三宮町三丁目柳筋二二二二番



本店 神戸市生田区元町7(三越前) TEL③1046・4780
阪神・大阪三越・三宮そごう・神戸三越
新大阪駅日航国際空港・三宮駅・中突堤・各売店